

江東区における季節の草木染めワークショップ

活動を行う団体

江東区環境学習情報館えこっくる江東

(特定非営利活動法人マザーツリー自然学校と連携して実施) <http://mothertree.michikusa.jp/>

活動の概要

都市部の「人」と「自然」をつなぐ活動として、季節ごとに身近な自然を暮らしに活かすワークショップを行っている。何でも気軽に買える時代に、自分の手で草を摘み、刻んで煮て染料を作り、染める、そんなちょっと手間をかけた工程を楽しみながら経験し、先人の知恵を学んでいる。

えこっくる江東の敷地内にあるビオトープや屋上ベランダに生育している草木を活用し、染めの材料としている。季節によって変わっていく植物を観察し、その時期に適したものを自らの手で採取することで、都心ではなかなか得られない土と触れ合う機会にもなる。草の名前を知ることから始まり、見分け方、香り、手触りなど五感を刺激されながら、自然への愛着も深まっていくようである。



材料とする植物によって様々な色が抽出され、それをシルクストールに移しとり、参加者に感動を与えている。一度経験したことで、家庭でも気軽に楽しめることから、自然と暮らしがにつながる活動となっている。

優良事例のポイント

道端にも生えている草が染料となり、美しい色がとれるという発見がある。参加者は、「雑草じゃないんだ」「草を見る目が変わった」という感動や気づきが得られる。また、草木染めのストールは何度も繰り返し染め直すことができ、長く愛用できることから、持続可能な社会づくりにもつながっている。